

烏帽子の会による飯盛山（1,643m）山行記

2017年11月12日

烏帽子の会 11月例会は野辺山高原に位置する飯盛山を目指した。当初11月11日（土）の計画であったが、天候不良で12日（日）に延期し実施した。

6:30 松川道の駅集合出発、総勢8名でK.M、H.Oさんの導きにより、A.Kさんの車1台にて出発。

7:50 八ヶ岳高原大橋着、橋を過ぎた所に駐車場があり一時停車し橋の中ほどまで戻って、ドーンと控えた富士山やいつもと逆側からの八ヶ岳の景色を楽しんだ。

8:10 獅子岩のある平沢峠駐車場到着、天気が良くて晴れているけど寒い！軽く体操を済ませいざ出発、樹林帯の中の道で景色はあまり見る事が出来ないが、時々樹々の合間に浅間山や野辺山の観測所が見える。9:00 平沢山、飯盛山の分岐点着。ここで初めて視野が開ける。富士山を囲んで南アルプスが広がっている、素晴らしい眺望に思わず歓声。



八ヶ岳大橋から見る富士山



樹林帯の中を歩く仲間達



視野の広がった分岐点

平沢山経由で飯盛山頂上を目指す。階段状に良く整備され歩きやすい登山道を通して9:35 飯盛山頂上到着、頂上は風が強く、狭いので集合写真を撮ってすぐに次の目的地・見晴らし台に向かう。9:50 見晴らし台到着、朝は冷たい風が吹いていて心配だったが、その風も止んで見晴らし台は穏やかな冬の日差しで、やや早いけど（10:00）ここで昼食。

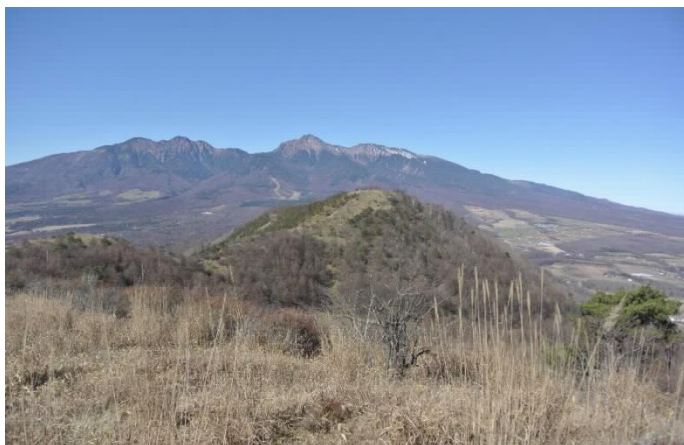
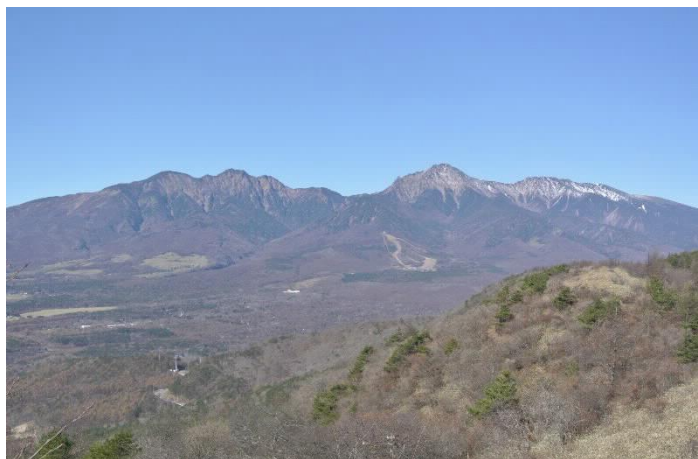
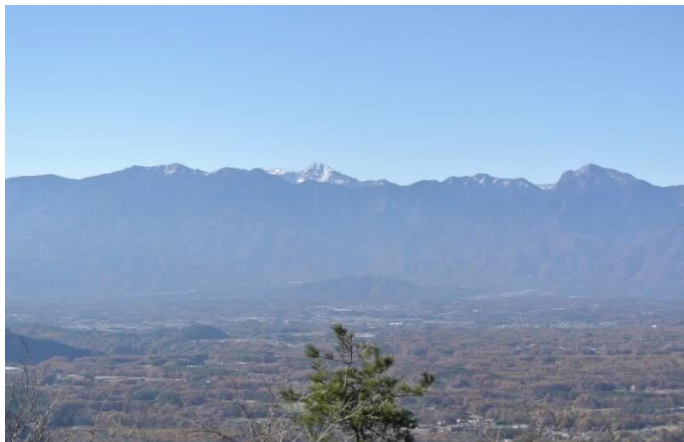
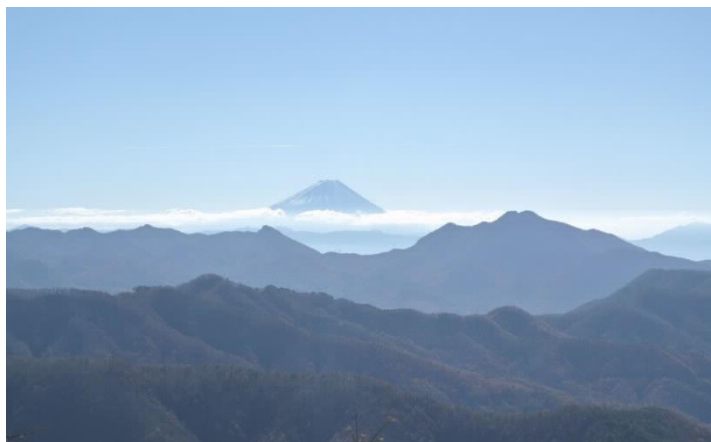


飯盛山頂上へ向かう良く整備された登山道



飯盛山頂上での晴れ晴れした皆の笑顔

見晴らし台では富士山を正面に眺めながらの贅沢な昼食だった。 食事を終え帰り支度をしている途中で単独で登って来られた登山家に出会い、その方からここから見える山の名前を教えていただいた。 富士山を皮切りに左回りで金峰山 瑞牆山 五丈岩 小川山 天狗山 小倉山 男山 浅間山 八ヶ岳連峰 茅ヶ岳等々右回りには甲斐駒ヶ岳 北岳等南アルプスが見え 360 度の眺望が楽しめた。



10:30 下山開始、11:20 平沢峠駐車場到着。 この峠は東日本と西日本の分水嶺に位置し、1875 年 11 月に訪れた



由緒ある平沢峠での集合写真

野尻湖ナウマン象で有名なナウマン博士がここから赤石山脈（南アルプス）を眺めて、大きな溝状の地質構造を発見し、それをフォッサマグナと名付けた言う命名発祥の地であり、11 月 12 日・本日がその名づけ誕生日であるとの記念すべき地、日でもあった。

午前中に登山を終えて、信州道の駅「葛木宿」でゆっくりした中で温泉に浸かり、疲れを癒し身体も暖かくなって、紅葉の秋景色の中、家路に着いた。 14:30 松川道の駅着。 健脚ぞろいの皆様には少し歩きが物足りな かったけど、短日の中 それなりに楽しい秋の山旅でした。

「飯盛山 その名の通りの 優雅さで 眺望開いて 我ら迎えし」